

【子どもたちの 優しい言葉 素敵な発見 豊かな発想】

(昼休みに鬼ごっこをしていたら) 「校長先生、ストップ! あした、こしがいたくなるといけないから、  
気をつけてね」 (ありがとう! 心配してくれて。大丈夫だよ。まだまだいけるよ。)

(朝の会話 1年生と、毎日昇降口まで見送りに来てくださる学校応援団のYさん)  
「なんさいなの?」 「同じ年に決まっているだろう」 (二人ともニコニコ)

(校長室の窓の外から、話しかけてきた子たち) 「校長室のふくろう(剥製)は夜、動くんだよね」  
「そうそう飛ぶんだよ」 「(コミュニティルーム前の)カモシカ(剥製)も夜、動くんだよね」  
「(ケースの)ガラスはどうなるの?」 「もどると直るんだよ」 (魔法のガラスだ)

「校長先生は読書、好きですか? 私は読書が大好きなんです。いろんな世界へ行けるから!」  
(素敵です!)



【左上の写真】朝、校長室の前の植え込みでゴソゴソと音がするので  
見てみると、ヘルメットやランドセルのまま、夢中になってカナヘビ  
を取っている1年生がいました。【右の写真上から】総合の学習で前  
庭にある扇池をきれいにしようの活動・たこ焼きを作ろうの活動・ポ  
ッチャ体験です。どれも真剣で笑顔いっぱいの子もたちでした。【左  
下の写真】5年生の高原学習の時、キャンプファイヤーで使うたいま  
つの棒です。一人1本。棒には高原学習の願いが書かれていました。

